

平成26年度

平成26年6月27日

学校だより



夢に近づけ 今、鴨居がいいかも！
横浜市立鴨居小学校



電話 045(931)2062

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamoi/>

学校の顔

校長 大森 英司

感動的な運動会から1か月がたちました。私の悔いは、閉会式に用意した「全体的に6年生、よく頑張りました。さすが、『学校の顔』です。学校全体を見事にリードして、こんな素晴らしい運動会を作り上げてくれました。」という言葉、落としてしまったことです。

6年生には修学旅行の出発式でお詫びさせてもらい、さらに、校外へ出るときは「学校の顔」としての役目が大きくなることを確認しました。子どもたちの表情は、自信にあふれ頼もしくさえ見えました。

最大の不安は天候でした。2日前から強い雨が降り、当日も雨の予報でしたので、集合場所を西河内公園から鴨居駅に急きょ変更しました。一般の方に迷惑をかけてはいけないので、集合時間直前に来ることと、集合隊形をきゅっとコンパクトにすることを伝えてありましたが、心配を吹き飛ばす集合ぶりだったと思います。欠席者ゼロというのもうれしかったです。

出発式で、さらに「雨の日光は風情があるよ。」と話したのは、嘘ではありませんが、「雨が上がってくれば」という気持ちも強くありました。結果は残念ながら雨でした。1日目は弱く、2日目は強く降りました。しかし、雨にもめげず、1日目の戦場ヶ原ハイキング、2日目の東照宮グループ活動を全員が参加して行うことができ、風情を味わうことができました。具合の悪くなる児童も皆無で、行き帰りの列車内の生活も、旅館内の生活も存分に楽しみました。

「自分たちで楽しい修学旅行にしよう」という意欲を随所に感じました。そして、楽しい修学旅行にするためには、ルールやマナーを守り、優しい気持ちで人に接すればいい、ということがよくわかっていました。

夜、大広間で行われた学年レクでは、レクリエーションの前に1日の振り返りと課題を話し合ったのには驚きました。まじめな意見がたくさん出ました。そして、始まった子どもたちが考えたレクは、工夫と温かさで盛り上がり、気持ちのよい笑い声があふれ、学年全体がひとつの輪になって楽しむことができました。

6年生だけでなく、校外学習の時は学校の顔としての自覚を持ってほしいと思っています。先日の3年生のつくし野フィールドアスレチックへの遠足も素晴らしかったと聞いています。電車に乗った時におしゃべりをしないのはもちろん、リュックを背中ではなく前にかけて、周りの方に迷惑をかけないように一人ひとりが心がけていたそうです。

顔には、体調も心の有様もそれまでの歴史も表れます。顔を見ればすべてがわかるとは言いませんが、一番目立つところに違いありません。6年生はもちろん、教職員を含めて一人ひとりが鴨居小学校の顔なのでしょう。